



20070206  
[06-07]  
総 123号  
発行 行 坂  
自治連合会  
広報編集部

### 4月5日より「レジ袋」有料化 ■イズミヤ

新聞報道でご承知かと思  
います。4月5日よりイ  
ズミヤ桂坂店の「レジ袋」  
が有料になります。

これまで桂坂店では「マ  
イバッグ持参運動」が奨励  
され、「レジ袋」辞退の場  
合は、一回につき五ポイン  
トが与えられてきました。  
(桂坂店におけるマイバッ  
クの持参率は三二%を超え  
ているようです)

報道によると、既に大手  
・中堅のスーパーなどでは  
「レジ袋」有料化の動きが

出しており、現に京都でもイ  
オン系列の一部店舗が有料  
化に切り替えたようです。

イズミヤでは、大阪能勢

町の光風台店が3月1日よ  
り有料化(袋は一種類のみ  
で、一枚五円)に踏み切る  
のを皮切りに、桂坂店でも4  
月5日より有料化されるこ  
とになりました。

ところでイズミヤの提示  
する資料に拠ると、「レジ  
袋」の年間の使用枚数は全  
国で三〇五億枚。袋一枚を  
作るための諸「動力」に必  
ずや異常寒波に見舞われ、

要な原油は約一八・三ミリ  
リットルで、三〇五億枚を  
製造する場合を原油に換算  
すると、約五・六億リット  
ルにもなるそうです。これ  
は非常に大きな原油の消費  
量です。

地球環境の悪化が問題に  
なっている昨今、この桂坂  
の移り変わる四季の様相を  
眺めていても、紅葉にその  
色の冴えが見られなくなっ  
たばかりか、紅葉期も大幅  
にズレるなど、地球温暖化  
に因ると思しき異常現象が  
目立つようになりました。

『京都議定書』からの離  
脱を宣言したアメリカも猛  
暑や異常寒波に見舞われ、

世界各地でも早融や洪水の  
大きな惨禍が後を絶ちませ  
ん。こうした現象は異常そ  
のもので、将来への不安を  
掻き立てます。

を要する運動です。  
なお、一枚五円で販売さ  
れる「レジ袋」の収益金は  
その上に、イズミヤの寄付  
(収益金の半額)が加えら  
れて、地域の環境保全・社  
会貢献などの活動に還元さ  
れることとなります。この  
寄付金の使途に関しては、  
「お客様のご意見」をアン  
ケートで募集し、結果を社  
内で協議・検討して決定し  
たいということです。

私たちが「マイバッグ」  
を持参して買物することが  
地球環境を守り、また、生  
活環境をより良くすること  
に大きく関わってくださる  
わけですから、イズミヤの趣  
意を充分に理解し、協力し  
ていきたいと思っております。

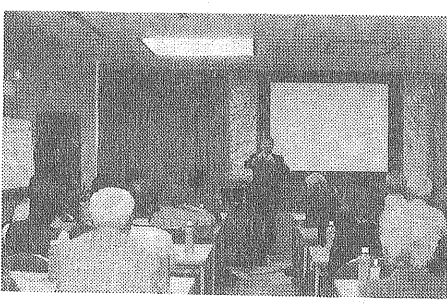
桂坂消防分団  
颯爽と  
新年の  
出初式

去る1月14日(日)、午前  
10時より桂坂小学校の校庭  
において桂坂消防分団の出  
初式が行われました。  
西京消防署、西京区の各  
消防分団、西京選出の府・  
市会議員、各施設の方々  
桂坂学区の自治連合会、各  
自治会、各種団体の面々の  
見まもる中、消防団員に対  
する「通常点検」などが実  
施されました。

### 「食育」の講演を お聴きして

桂坂小学校PTA 勝間田 純子

食文化の豊かな今日、現  
代病ともいわれるメタボリ  
ックシンドローム、子供た  
ちにおける成人病予備軍、  
いずれも自ら、または親の  
安易な選択による結果生じ  
たこと。先生のお話して下  
さった言葉の中に「珍獣は  
空腹を満たし、人間は味覚  
に合ったものを選び快楽を  
得、賢者は食べ方を知る」  
とあるように、あまりにコ  
ンビニエンスな生活である  
がゆえに、人間としての大  
切なことの欠如を垣間見る  
現象ではないでしょうか。  
大家族から核家族へと移  
行し、今は「個食(個別の  
物を食べる)」「粉食(粉物  
中心の主食)」「子食(子供



この第1回「やすらぎト  
ーク」も、地域女性会、社  
会福祉協議会、民生児童委  
員協議会ら主催者側を代表  
して山の手倶楽部の岡会長  
が閉会の辞を述べ、3時40  
分、幕を閉じました。

### 野鳥遊園地より 新春餅つき大会

振興懇談会 発足

餅つき大会のあと、  
桂坂野鳥遊園「ものづくり  
体験館」の利用を促進する  
ために、「ものづくり体験  
館」振興懇談会を開催し、  
地元の菊池自治連合会会  
長をはじめ、地元の小・中  
校、児童館、保育所の先生  
方のご出席をいただいたり、  
「ものづくり体験館」に対  
する地元住民の皆様現状  
認識をお聴きし、今後の利  
用のあり方などについて協  
議していただきました。  
今後は、地元の皆様方を  
中心とした活動をどのよう  
に展開していったらよいか  
いろいろ検討してまいりた  
いと思っております。

野鳥遊園地は、この野鳥遊  
園が「桂坂の庭」として地  
元の皆様との楽しい交流の  
「場」となるよう、いろい  
ろな行事を展開していき  
たいと思っております。  
ご協力ご支援の程よろし  
くお願いいたします。

野鳥遊園に生えていた  
クヌギの木を使い、し  
いたけ栽培方法を教  
えてもらい、実際に菌  
の植えつけをします。  
指導は(株)「のうけん」の  
谷野 貞蔵氏  
3月24日(土)  
● 10:00~12:00  
● 13:30~15:30  
対象 小学生(親子での  
参加も可能)  
定員 午前・午後  
各三〇名  
参加費 五〇〇円  
申込み 電話・FAXで  
事前予約。空き状  
況によつては当日  
参加も可能です。  
FAX 059-832-1100

### やすらぎトーク開催

「高齢者を守る」桂坂

1月20日、ふれあい会館  
の第1研修室において「や  
すらぎトーク」という催し  
がありました。桂坂自治連  
合会安全推進委員会の主催  
するもので、今年度実施さ  
れている「安心・安全ネッ  
トワーク」事業「高齢者を  
守る・桂坂」の一環です。  
菊池自治連合会長の挨拶  
の後、まずキユーピーKK  
の武田清氏が「高齢者の栄  
養」――「噛む力」や「飲  
み込む力」の弱まった人た  
ちにはいかに安心しておい  
しい食事食べてもらえるか

### やすらぎトーク開催

「高齢者を守る」桂坂

この第1回「やすらぎト  
ーク」も、地域女性会、社  
会福祉協議会、民生児童委  
員協議会ら主催者側を代表  
して山の手倶楽部の岡会長  
が閉会の辞を述べ、3時40  
分、幕を閉じました。

### やすらぎトーク開催

「高齢者を守る」桂坂

桂坂学区の推定人口  
平成19年1月1日現在  
世帯数 三、五四五  
人口 一一、三八八  
「男」 五、四八九  
「女」 五、八九九  
洛西支所管内  
世帯数 二〇、五六八  
人口 五六、七七三  
西京区  
世帯数 六〇、四三五  
人口 一五四、四七六

体振

第7回ファミリア バトミントン大会 優勝 あかしあBチーム

体育振興会恒例のファミリアバトミントン大会は、1月21日、桂坂小学校体育館で行われました。桂坂の住民の皆様の親睦を図る今年最初の行事で、お蔭様で盛大のうちに無事終了することができました。

参加自治会(括弧内の数字は参加チーム数は)はなみずき(1) けやき(1) さつき(2) かえで(1) あかしあ(2) さくら(1) ひいらぎ(2) もみのき(1) しらかば(2) つばき(1) くのき(1) にれのき(2) の一二自治会。参加チームは、桂坂在住で、一八歳以上の社会人の方、一チーム三名(男女不問)で構成された一七チーム。選手、家族、役員・関係者ら併せて八〇名が参加されました。和気藹々のうちにも熱戦が展開され、結果は次の通りでした。

西京少年補導委員会 桂坂支部 ホームページを開設 メールをどうぞ

11月30日、桂坂少年補導委員会の「ホームページ」が開設されました。7月末に行われた「わんぱく自然塾」の模様や、第2回「わんぱく塾」(6月25日)、12月18日の「親子のふれあい餅つき大会」など、そして新着記事としては第3回「わんぱく塾」(1月13日)が掲載されています。その第3回「風作りと風揚げ遊び」を紹介しましょう。

小学校の家庭室を借りて、まず風作りをしました。七〇人以上の子供達が参加してくれました。紙に絵を描いて、竹ひご

優勝 あかしあB 準優勝 ひいらぎA 3位 あかしあA はなみずき 担当 横江・西村・二十一・井上

音と語りのプロムナード

毎年ご好評をいただいております「親子のファミリア音楽会」も今年で4回目を迎えます。ご出演いただくお三方は日々、いろいろな施設や学校を訪問してボランティア活動をなさっています。今年も、昨年、琵琶湖ホールにて開催されたオペラ

『ヘンゼルとグレーテル』を音と語りにアレンジされました。ぜひ皆様方にもその素晴らしい雰囲気をお楽しみいただきたく、ご案内申し上げます。 日時 2月24日(土) 10時~11時30分 会場 桂坂小学校音楽室

を使って風を作って行きます。結構難しかったかな? 出来上がった風を持って、いざグラウンドへ。風の吹く方向がくるくる変わって、なかなか旨く揚がりません。でも、子供達は元気いっぱいグラウンドを走り廻っていました。また、2月25日には恒例の「耐寒ハイキング」が予定されているといった今後の催しについての案内も見ることが出来ます。 http://www.machinado.com/katurazaka-shoho/

初心者教室へのお誘い

京都府OGソフトテニス連盟は、今年も洛西地区で教室を開きます。毎年たくさんの方がご参加くださり、その後も楽しく続けておられます。家に閉じこもりがちな冬の日おしゃべりをしながら、身体を動かしてみませんか? 全く初めてという人も、学

於向日市体育館 ■ソフトテニス 午前9時45分~11時45分 参加費用 一回五〇〇円 「京都府OGソフトテニス連盟」会員がお手伝いします。 \*ラケットの無い方はこちらで用意しますが、インドアシューズはご用意ください。 問合せ先・申込み先 林田 93317090

■防災訓練の体験から 前号(122号)の続きです。紙面の都合で一括掲載ができません。最後の「今後の訓練に向けて」を今回、掲載いたします。 ■今後の訓練に向けて H:実際に災害が起こった時、訓練通りに行動できるかどうかは別として、防災訓練そのものが大変勉強になりました。 B:訓練の時間が短すぎま

桂学区区[2月3月] 行事予定
2月 13日(火) 日日文研フォーラム(於キャンパスプラザ京都)
16日(金) 地球温暖化防止のための国際的ルール「京都議定書」発効日(17年2月16日)
18日(日) 卓球大会[体振]
19日(月) すこやかサロン[社協]
20日(火) 日日文研学術講演会(於日研ホール)
24日(土) 音と語りのプロムナード[更生保護女性会ほか(於桂坂小音楽室)]
25日(日) 耐寒ハイキング[少年補導]
26日(月) すこやかサロン・ボランティア研修[社協]
3月 9日(金) 西総合養護学校高等部卒業式
10日(土) 春のコンサート[地域女性会(於桂坂小学校ふれあいルーム)]
12日(月) すこやかサロン[社協]
13日(火) 日日文研フォーラム(於キャンパスプラザ京都)
15日(木) 大枝中学校卒業式
16日(金) 西総合養護学校小・中学部卒業式
17日(土) 旧役員を送る夕べ[自治連合会]
20日(火) 大枝中学校修了式
22日(木) 桂坂小学校卒業式
23日(金) 夜間パトロール[少年補導]
桂坂小学校修了式
26日(月) すこやかサロン[社協]
4月 1日(日) 各自治会の総会
8日(日) 広報「桂坂」(124号)発行予定
統一地方選挙
15日(日) 自治連合会・自主防災会等総会[ふれあい会館]

春のコンサート

丸田恵都子さんのパラグアイハーブ(アルパ)の演奏 3月10日(土) 午前11時~桂坂小学校くふれあいルーム 本 どうぞ お気軽においでください。ご来場をお待ちしております。 桂坂地域女性会

日本文学研究講演会

日時 2月20日(火) 14:00~16:30 場所 日研研ホール 講演 I:「近代キリスト教」の日本受容—その一考察 テモテ カーン日研助教授 II:舟木本『洛中洛外図』に見る四百年前の京都—その絵師は何を見つめ 何を描きとめたか 早川潤多日研教授 申込 無料・申込先着 500名 「日研研」研究協力課(難波大塚山3-2) TEL 335-2078 FAX 335-2092 E-mail:koenkai@nichibun.ac.jp

したね。もつと時間とって、内容を濃くして欲しい。 A:起震車の体験ができた。 F:「震度6」を体験できた。 G:なんでも前日、起震車にトラブルが生じたという話、聞いたわね。 C:起震車の外に、ヘリコプターでの救援物資の搬入や人の救助などあればどうかと思いましたが。 J:毎年、桂川の河川敷で京都市など自治体を中心となり、ヘリコプターを飛ばすなどして、大々的に訓練やりますよ。 D:あの、訓練日のご多忙に桂坂で、雪の日に火災や震災が発生したら、と思うと私心配で... J:いつでしたか、屋過ぎから降った雪で、大枝交番前の中央通り、車があの坂を登れずに道を塞いでしま、バスも何もストップしてましたわね。 D:自分の車がスタッドレスタイヤなど着けて雪対策をしていても、普通タイヤの車が立ち往生すれば、もうお手上げです。 G:いくら雪の備えのできた緊急車両といっても、止まって渋滞する車まで跳び越せる機能は持ち合わせないでしょうね。 D:雪でこすれ、地震で道路寸断、火災も発生すべく心配なんです... F:訓練に入る前の挨拶が長いという感想を漏らす

人が多かったようです。 C:そう、来賓の紹介や祝電の披露などない方がすっきりしないですか? B:さつきもいいましたけど、訓練の時間を多くとって中身を濃くした方がいいと思いますよ。 C:スタッフの面で難しいかな?子どもたちが楽しく参加できるようにコーナー、例えばクイズコーナーとか、学校のコンピュータを使った防災ゲームコーナーとか、映像による紹介などがあつたらいいなと思います。 A:私は今回が初めての参加でしたから、各訓練を楽しみにしていました。でも、現実に起こる問題どうするとなると... D:Hさんと同じで、訓練も頭では解っているんだけど、確かに、実際の場面では手がね... I:何不自由なく生活をしている私たちで、地震や火災で物や命がなくなってしまう時のこと、想像するのさえ恐くて、とてもできません。 B:でも、その時に備え、反復訓練で反射的に体が動くようにしておかないとね。町内の消火栓の位置だつて防災部の班単位で確認し合うこと、これ大事ですよ。 I:個人も、町内も防災への意識を常に持って、被害を最小限度に抑えなくてはと強く感じました。 H:このような大きな訓練初めて参加したのでありますが改めて防災対策の大切さを考えさせられました。

したね。もつと時間とって、内容を濃くして欲しい。 A:起震車の体験ができた。 F:「震度6」を体験できた。 G:なんでも前日、起震車にトラブルが生じたという話、聞いたわね。 C:起震車の外に、ヘリコプターでの救援物資の搬入や人の救助などあればどうかと思いましたが。 J:毎年、桂川の河川敷で京都市など自治体を中心となり、ヘリコプターを飛ばすなどして、大々的に訓練やりますよ。 D:あの、訓練日のご多忙に桂坂で、雪の日に火災や震災が発生したら、と思うと私心配で... J:いつでしたか、屋過ぎから降った雪で、大枝交番前の中央通り、車があの坂を登れずに道を塞いでしま、バスも何もストップしてましたわね。 D:自分の車がスタッドレスタイヤなど着けて雪対策をしていても、普通タイヤの車が立ち往生すれば、もうお手上げです。 G:いくら雪の備えのできた緊急車両といっても、止まって渋滞する車まで跳び越せる機能は持ち合わせないでしょうね。 D:雪でこすれ、地震で道路寸断、火災も発生すべく心配なんです... F:訓練に入る前の挨拶が長いという感想を漏らす